

平成21年度

広島県立総合技術研究所 研究成果集

平成22年3月

はじめに

広島県立総合技術研究所は県民，県内企業，県内産業のために設立された組織です。技術相談や依頼分析，設備利用，県内企業の課題解決支援で皆様のお役に立つことを使命としています。

一昨年の世界金融不況以降，日本経済もようやく落ち着きを取り戻しましたが，雇用状況は低迷したままです。一方，隣国の13億人の国民を有する中国，12億人のインドは力強い経済成長を継続しており，少子高齢化を迎える日本の相対的経済競争力は年々低下しております。

こうした経済環境の大きな荒波に，研究所は研究開発と技術支援の両輪で対応いたします。研究開発活動により研究所自身の技術競争力の向上を図り，その技術力で企業・団体を支援し，広島県の経済活力の底上げを目指します。

そのためには総合技術研究所が保有する機能を県民の皆様にご理解いただくことが必要と考え，本研究成果集を毎年作成しています。ここに掲載いたしました内容は，最近の研究成果のうち，特に実用化の段階にあるものです。ご要望があれば，各センターの技術支援部員が直接県内企業・団体に説明に伺います。皆様が研究所をご利用いただくための一助になればと考えております。

エレクトロニクス，バイオテクノロジーから材料，機械加工，食品加工まで，幅広い技術領域をカバーしている研究所が保有する機能を，皆様に更に活用していただくことを期待しています。広島県立総合技術研究所は県民の皆様への研究所です。

平成22年3月

広島県立総合技術研究所

所長 節家 孝志